

ACリアクトル

[設置]

インバータの設置条件が次のような場合、1次側にACリアクトルを設けてください。

- (1) 電源トランスの容量が、500kVA以上の場合
- (2) 電源トランスの容量が、インバータ容量の30倍を越す場合
インバータの一次側に、ピーク値の大きな交流電流が流れます。このピーク電流は電源トランスの容量に比例して大きくなり、まれにコンバータ部の破損に至る場合があります。破損を防止するため、ACリアクトルの設置が必要です。とくに400V電源の場合、容量の大きい電源トランス直下での使用が多いため注意が必要です。
- (3) 急激な電源電圧の変化が予想される場合。
[例] 高圧側で進相コンデンサの切り替え（投入、解放）がある場合
- (4) インバータと同一電源系統に、大容量のサイリスタレオナード装置などの位相制御装置が設置されている場合
- (5) 電源電圧の不均衡率が大きい場合
- (6) インバータと同一電源系統で、進相コンデンサが設置されている場合
- (7) 電源力率の改善が必要な場合
ACリアクトルの設置により、インバータの電源側の力率が改善されます。
- (8) 高調波抑制対策を必要とする場合

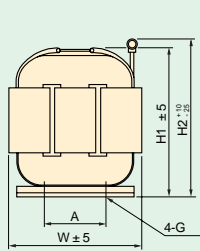


図1

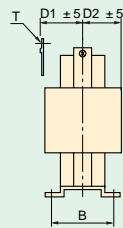


図2

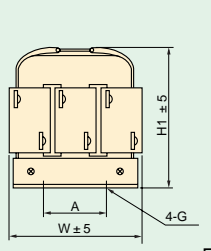


図3

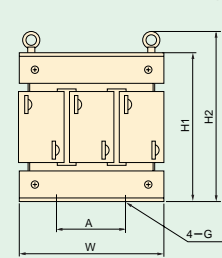
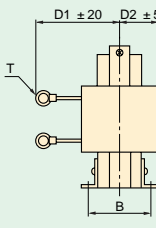


図4

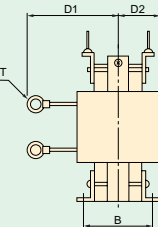


図5

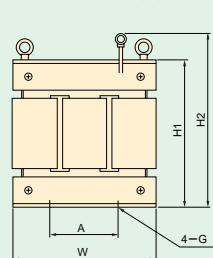
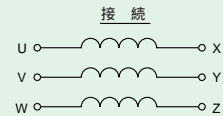
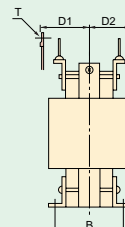


図6



適用容量 (kW)	仕様		品目番号 Y220CA-	W	D1	D2	H1	H2	A	B	G	T	質量 (kg)	絶縁	図	
	電流 (A)	L (mH)														
200Vシリーズ	5.5	24	0.5	058	155	45	40	150	180	80	50	5	M5	3.9	F	1
	7.5	33	0.4	059	155	45	40	150	185	80	50	5	M6	4.4	F	
	11	47	0.3	060	155	50	45	150	185	80	55	5	M6	5.4	F	
	15	63	0.2	061	185	60	55	175	215	80	65	6	M6	7.2	F	
	22	92	0.15	063	185	53	48	175	220	80	65	6	M8	8.6	F	
	30	130	0.1	064	185	60	55	175	230	80	80	6	M10	10.5	F	
	37	155	0.08	065	220	130	55	205	-	90	85	7	M10	13.0	F	2
	45	190	0.07	066	220	140	65	205	240	90	100	7	M10	16.0	F	4
55	220	0.06	067	220	150	65	205	240	90	100	7	M12	19.0	F	4	

適用容量 (kW)	仕様		品目番号 Y220CA-	W	D1	D2	H1	H2	A	B	G	T	質量 (kg)	絶縁	図	
	電流 (A)	L (mH)														
400Vシリーズ	5.5	13	2.0	085	155	45	40	150	175	80	50	5	M4	4.2	B	1
	7.5	17	1.5	086	155	45	40	150	175	80	50	5	M5	4.4	B	
	11	25	1.0	087	155	50	45	150	180	80	55	5	M5	5.5	F	
	15	33	0.7	088	185	53	48	175	210	80	65	6	M6	6.3	F	
	22	48	0.5	090	185	60	55	175	215	80	80	6	M6	9.0	F	
	30	66	0.4	091	185	60	55	175	215	80	80	6	M6	11.0	F	
	37	80	0.3	092	185	70	60	175	220	80	95	6	M8	12.0	F	
	45	100	0.25	093	220	60	55	205	250	90	85	7	M8	14.0	F	
	55	120	0.21	094	220	75	65	205	265	90	100	7	M10	17.0	F	5
	75	160	0.15	095	260	145	85	235	270	90	145	11	M10	31	F	4